

# 学校評価アンケート結果まとめ

会津支援学校

学校評価アンケートへの御協力、ありがとうございました！

アンケートでは、大きく以下の4観点にわたってお聞きしました。

- (1) 学びの変革と充実
- (2) 健康と安全・安心
- (3) 教師の「専門性の向上」
- (4) 地域との「連携・協働」



今回の報告では、4観点別の評価結果を保護者の皆様、生徒、教職員調査に分け、考察と今後の対応をお知らせいたします。なお、未回答の部分があるため、合計が100%にならない項目がありますが御了承ください。

## 1 保護者の皆様 評価の結果



<評価の基準>

- A：よく当てはまる B：おおむね当てはまる
- C：あまり当てはまらない D：当てはまらない E：分からない

アンケート回収率 小：81名（96%）、中 35名（94%）、高 87名（91%）

### (1) 学びの変革と充実

【各項目の評価結果】

項目	評価	%		
		小学部	中学部	高等部
項目① 学校は、パソコンやタブレット端末等のICT 機器を活用し、児童生徒一人一人に合わせた学習や協働的・探究的な学習ができるような授業を行っている。	A	56	40	43
	B	30	51	46
	C	1	6	2
	D	1	0	1
	E	10	3	7
項目② 学校は、児童生徒の教育的ニーズを把握し、個別の指導計画を活用して学びを積み上げ、一人一人に合わせた指導・支援を行っている。	A	72	54	69
	B	23	46	25
	C	2	0	3
	D	0	0	1
	E	0	0	0
項目③ 学校は、自立と社会参加を目指し、一人一人の児童生徒の発達の段階に応じたキャリア教育を行っている。	A	60	49	56
	B	31	51	37
	C	2	0	3
	D	0	0	2
	E	4	0	0

【まとめ】

- 1 どの項目についても「A」「B」の数値を合わせると85%以上で、取組が高く評価されました。
- 2 多くの項目について、「C」「D」の数値が若干出ています。今後も引き続き3項目について取り組んでいきます。
- 3 項目①について「E」が10%前後出されました。今後も、一人一人に合わせた学習に迫るために、情報機器をどのように使用して協働的・探究的な学習に取り組んでいるのかなどについての発信に努めていきます。

## (2) 健康と安全・安心

### 【各項目の評価結果】

	評価	小学部	中学部	高等部	%
項目④ 学校は、心身の健康を保持し、安全で快適な生活ができるよう十分に健康教育を行っている。	A	68	57		60
	B	27	40		36
	C	0	0		3
	D	1	0		0
	E	1	3		0
項目⑤ 学校は、危険や災害等から身を守るため、交通安全教室や避難訓練等の安全教育防災教育を行っている。	A	75	66		75
	B	20	34		21
	C	2	0		2
	D	0	0		0
	E	1	0		1
項目⑥ 学校は、関係機関と連携し、いじめ・トラブル・不登校・虐待等の未然防止や早期発見・早期対応をしている。	A	52	57		49
	B	25	34		36
	C	4	0		3
	D	0	0		1
	E	16	6		10

### 【まとめ】

- 1 項目④と⑤については、「A」「B」の数値を合わせると95%以上となり高く評価されました。
- 2 項目⑥について、「A」「B」の数値を合わせて75%以上でしたが、「E」もやや多く出されました。家庭・地域（福祉や医療も）・学校が連携し、早期発見・対応に努めていきます。子どもたちが安全に安心して学校生活を送ることができるようにしていきます。

## (3) 教師の「専門性の向上」

### 【各項目の評価結果】

	評価	小学部	中学部	高等部	%
項目⑦ 教員は、研修等を行い、教師としての専門性の向上に努めている。	A	51	43		52
	B	22	37		24
	C	4	0		5
	D	0	0		1
	E	21	20		17
項目⑧ 教員は、指導力向上のため、研修に積極的に参加し、その成果を教育活動に生かしている。	A	41	43		46
	B	23	37		31
	C	4	3		2
	D	0	0		1
	E	30	17		18
項目⑨ 会津地域にある特別支援学校として、セミナーや研修会を企画し、地域全体の特別支援教育の専門性を高めることに努めている。	A	43	46		45
	B	31	31		34
	C	1	3		1
	D	0	0		0
	E	22	20		18

### 【まとめ】

- 1 どの項目も「E」が多く見られました。研修やセミナー等は保護者の皆様に見えにくいことが要因だと思われます。今後も、ホームページ等で伝えていくよう努めてまいります。
- 2 児童生徒の将来への自立と社会参加を目指し、教員一同、研修に励み、専門性の向上に努めてまいります。

#### (4) 地域との「連携・協働」

##### 【各項目の評価結果】

項目	評価	%		
		小学部	中学部	高等部
項目⑩ 学校は、校内の保護者への教育相談やホッとサークルの周知を図ったり、地域の障がいのある子どもへの早期支援（あそびの教室）や相談支援を行ったりして、誰一人取り残さない教育体制を作っている。	A	52	54	45
	B	37	43	43
	C	2	0	3
	D	0	0	2
	E	5	3	6
項目⑪ 学校は、地域の小・中学校、高等学校との交流及び共同学習を行い、地域の一員として社会参加する基盤づくりに努めている。	A	46	63	48
	B	43	34	39
	C	2	3	6
	D	0	0	2
	E	5	0	3
項目⑫ 学校は、福島県立博物館や只見線等の地域資源を有効に活用し、教育活動の充実を図っている。	A	62	63	53
	B	22	34	30
	C	0	0	5
	D	0	0	1
	E	12	3	10

##### 【まとめ】

- どの項目についても、「A」「B」の数値を合わせると全項目で80%近い数値となっております。センターあいづでは、常時、保護者の方からの相談を受けておりますので、気軽に職員にお声掛けください。
- 今年度は、文化祭の一般公開や「学校へ行こう週間」など、多くの地域や御家族の方々に学校へ足を運んでいただきました。また、交流学習や福島県立博物館との連携授業、只見線学習列車の活用と充実した教育活動を実施することができました。今後も「開かれた学校」を目指し、学校の様子の発信に努め、ホームページを更新し充実させていきますので、ぜひ御覧ください。

## 2 教職員 評価の結果



##### <評価の基準>

- A…十分達成      B…おおむね達成  
C…不十分      D…達成していない

アンケート回収率 114名（95%）

#### (1) 学びの変革と充実

##### 【各項目の評価結果】

項目	評価	%		
		小学部	中学部	高等部
項目① 学校は、情報機器を活用し、「個別最適化された学び」や「協働的な学び」、「探究的な学び」の充実に努めている。	A	18		
	B	79		
	C	3		
	D	0		
	E			
項目② 学校は、一人一人の教育的ニーズを的確に把握し、「個別の指導計画」や「学びの履歴シート」を活用し、一人一人の学びの充実に努めている。	A	25		
	B	72		
	C	3		
	D	0		
	E			
項目③ 学校は、自立と社会参加を目指し、系統的なキャリア教育を推進している。	A	22		
	B	76		
	C	2		
	D	0		
	E			

【まとめ】

- 1 全体的におおむね達成しているという結果となりました。
- 2 「個別最適化された学び」や「学びの充実」について、更に研修を深めてまいります。
- 3 全ての項目において、「A」評価より「B」評価の方が上まわっています。「おおむね達成」ではなく、「十分達成した」と自信をもって評価できるよう、さらに実践を重ねていきます。

(2) 健康と安全・安心

【各項目の評価結果】

%

項目	評価	
	A	B
項目④ 学校は、心身の健康を保持し、安全で快適な生活ができるよう健康教育の充実に努めている。	32	68
項目⑤ 学校は、危険や災害から身を守るための安全教育や防災教育の充実に努めている。	24	76
項目⑥ 学校は、いじめ・トラブル・不登校・虐待等の未然防止と早期発見・早期対応に努めている。	31	69

【まとめ】

- 1 「A」「B」の数値を合わせると、全項目で100%となっており、健康と安全・安全に向けた取り組みができたと考えます。今後も感染状況等に応じて、手洗いや換気を行い、感染症予防に努めます。
- 2 項目⑤に関して、交通安全教室や避難訓練を実施し、子どもたち自身にも防災意識をもてるように指導を進めています。

(3) 教師の「専門性の向上」

【各項目の評価結果】

%

項目	評価	
	A	B
項目⑦ 教員は、常に学び続け、職務や研修を通して資質能力の向上に努めている。	32	67
項目⑧ 教員は、研修履歴を活用した受講の成果を教育に還元している。	22	72
項目⑨ 学校は、連続性のある多様な学びの場を実現するために、地域の特別支援教育の振興に貢献している。	26	74

【まとめ】

- 1 「A」「B」の数値を合わせると全項目で90%を超え、高い評価となっております。
- 2 今年度は保護者セミナーや教職員進路セミナー、特別支援教育研究会会津大会等を実施しました。次年度も、保護者や地域の方々にとって有意義なセミナーや講演会等を企画していく予定です。また、教職員一人一人が専門性の向上を目指し、様々な研修を受講しております。

#### (4) 地域との「連携・協働」

##### 【各項目の評価結果】

%

項目	評価	
	A	B
項目⑩ 学校は、地域のセンター的昨機能の役割を果たし、誰一人取り残さない教育体制を構築するために特別支援教育に関する情報を提供している。	28	71
項目⑪ 学校は、地域の小、中学校、高等学校との交流及び共同学習を推進し、地域の一員として社会参加する基盤整備に努めている。	35	65
項目⑫ 学校は、福島県立博物館や関連機関・企業等の地域資源を活用し、教育活動の充実を図っている。	50	50
	0	0
	0	0

##### 【まとめ】

- どの項目についても評価は高く、「A」「B」の数値を合わせると、全項目で100%に近い数値となっております。項目⑩について、こども園などの未就学児から高等学校在籍生徒まで困り感を抱えている幼児児童生徒やこども園・小・中学校・高等学校の先生方、福祉関係の方々などに特別支援教育に関する情報を提供しています。
- 項目⑪に関しては、神指小学校や居住地校、会津学鳳中学校との交流及び共同学習を実施することができました。引き続き、「地域で共に学び、共に生きる」社会を目指し、工夫して進めてまいります。

### 3 生徒による 評価の結果



#### <評価の基準>

はい      いいえ      わからない

アンケート回収率 中：20名（100%） 高：67名（100%）

##### 中学部生徒、高等部生徒

##### 【各項目の評価結果】

%

項目	評価	%	
		中学部	高等部
項目① 学校（学級）は楽しいですか。	はい	100	87
	いいえ	0	6
	わからない	0	7
項目② 授業は分かりやすいですか。	はい	95	93
	いいえ	5	4
	わからない	0	3
項目③ 授業で友達と話し合ったり、協力し合ったりして参加することができていますか。	はい	95	85
	いいえ	5	6
	わからない	0	9
項目④ 学校の授業でパソコンやタブレット、テレビなどのICT機器を使った学習は分かりやすいですか。	はい	100	90
	いいえ	0	6
	わからない	0	4

項目⑤ 校外学習や交流学习で、地域のことを知ったり、地域の人々と関わったりすることができましたか。	はい いいえ わからない	95 0 5	90 6 4
項目⑥ 先生は、卒業後の進路について、分かりやすく教えてくださいませんか。	はい いいえ わからない	90 0 10	93 1 6
項目⑦ 将来の自立に向けて、作業学習や校内実習、現場実習に意欲的に参加することができましたか。	はい いいえ わからない	100 0 0	93 0 7
項目⑧ 元気にあいさつをしたり、正しい言葉づかいをしたりして生活していますか。	はい いいえ わからない	100 0 0	82 6 12
項目⑨ 交通安全教室や避難訓練は、自分を守るために役立っていますか。	はい いいえ わからない	100 0 0	96 0 4
項目⑩ 先生は、うがいや手洗いの仕方、身体の成長、病気やけがの予防について分かりやすく教えてくださいませんか。	はい いいえ わからない	100 0 0	91 3 6
項目⑪ 学校の建物や設備は、安全で安心して生活できる場になっていますか。	はい いいえ わからない	95 5 0	90 3 7
項目⑫ 学校で、元気に体を動かすことができますか。	はい いいえ わからない	95 0 5	87 7 6
項目⑬ いじめやトラブル、携帯電話・SNSなどの問題について、気軽に先生に相談できますか。	はい いいえ わからない	90 10 0	75 12 13
項目⑭ 先生は、あなたの家族とよく話をしていますか。	はい いいえ わからない	100 0 0	85 4 10
項目⑮ 先生は、あなたの話をよく聞いてくれますか。	はい いいえ わからない	100 0 0	93 6 1
項目⑯ 学級通信や学校のホームページを見ていますか。	はい いいえ わからない	85 15 0	66 24 10
<b>【まとめ】</b>			
1 中学部生徒においては、1項目を除いて85%を超える高い評価となりました。学校生活が充実したものとなっていることが伺えます。			
2 高等部生徒においては、1項目を除いて80%を超える高い評価となりました。一方で、どの項目においても「いいえ」の回答が見られます。「学校が楽しい」「授業が分かりやすい」と感じられるよう引き続き工夫を重ねてまいりたいと思います。			
3 中学部・高等部ともに「いいえ」と回答した生徒が多かった項目⑯については、生徒にとって更に分かりやすい内容にしていくよう努めていきます。			

## 4 評議委員の皆様 評価の結果



### <評価の基準>

A：よく当てはまる B：おおむね当てはまる  
C：あまり当てはまらない D：全く当てはまらない E：分からない

アンケート回収率 4名（80%）

### （1）学びの変革と充実

【各項目の評価結果】

	評価	%
<b>項目①</b> 学校は、パソコンやタブレット端末等のICT 機器を活用し、児童生徒一人一人に合わせた学習や協働的・探究的な学習ができるような授業を行っている。	A	50
	B	25
	C	25
	D	0
	E	0
<b>項目②</b> 学校は、児童生徒の教育的ニーズを把握し、個別の指導計画を活用して学びを積み上げ、一人一人に合わせた指導・支援を行っている。	A	50
	B	50
	C	0
	D	0
	E	0
<b>項目③</b> 学校は、自立と社会参加を目指し、一人一人の児童生徒の発達の段階に応じたキャリア教育を行っている。	A	50
	B	50
	C	0
	D	0
	E	0

### （2）健康と安全・安心

【各項目の評価結果】

	評価	%
<b>項目④</b> 学校は、心身の健康を保持し、安全で快適な生活ができるよう十分に健康教育を行っている。	A	75
	B	25
	C	0
	D	0
	E	0
<b>項目⑤</b> 学校は、危険や災害等から身を守るため、交通安全教室や避難訓練等の安全教育・防災教育を行っている。	A	75
	B	25
	C	0
	D	0
	E	0
<b>項目⑥</b> 学校は、関係機関と連携し、いじめ・トラブル・不登校・虐待等の未然防止た早期発見・早期対応をしている。	A	50
	B	50
	C	0
	D	0
	E	0

### （3）教師の「専門性の向上」

【各項目の評価結果】

	評価	%
<b>項目⑦</b> 教員は、研修等を行い、教師としての専門性の向上に努めている。	A	50
	B	50
	C	0
	D	0
	E	0

項目⑧ 教員は、指導力向上のため、研修に積極的に参加し、その成果を教育活動に生かしている。	A 50 B 50 C 0 D 0 E 0
項目⑨ 会津地域にある特別支援学校として、セミナーや研修会を企画し、地域全体の特別支援教育の専門性を高めることに努めている。	A 50 B 50 C 0 D 0 E 0
<b>(4) 地域との「連携・協働」</b>	
<b>【各項目の評価結果】</b>	
	%
	評価
項目⑩ 学校は、校内の保護者への教育相談やホッとサークルの周知を図ったり、地域の障がいがある子どもへの早期支援（あそびの教室）や相談支援を行ったりして、誰一人取り残さない教育体制を作っている。	A 75 B 0 C 25 D 0 E 0
項目⑪ 学校は、地域の小・中学校、高等学校との交流及び共同学習を行い、地域の一員として社会参加する基盤づくりに努めている。	A 50 B 0 C 50 D 0 E 0
項目⑫ 学校は、福島県立博物館や只見線等の地域資源を有効に活用し、教育活動の充実を図っている。	A 75 B 25 C 0 D 0 E 0
<b>【評議員からの御意見】</b>	
○地域に積極的に開いていくと良いですね。	
○項目④と⑥について理解できていません。	
○授業公開の名称「学校へ行こう週間」とても良いと思います。パワー祭りも一般公開となり、どんどんたくさんの人に見に来てもらえるといいですね！！	
○項目⑪に関しては、もっと回数を増やしたり、いろいろな学校との交流があるとなお良いと思いました。	
○パワー祭りを見させていただき、タブレット端末の活用や県立博物館等との連携など先生達が生徒さん達により良い教育活動をするための努力をされていることが理解できました。	

その他、貴重な御意見をたくさんいただきました。来年度へ向けて関係部署で十分話し合い、教育活動へ反映していきたいと思ひます。